

2016 年度 第三回日内連講演会

“強まる船舶の環境規制に対応する技術の最新情報” — 大気(NOx, SOx, CO2)、水質、乗組員居住性等の規制にどう対応するか —

開催日: 2017 年 3 月 15 日(水)

場所: 笹川記念会館 4階 第1・第2会議室

講演プログラム

時 間	講 演 題 目	講 演 者(敬称略)
09:25~09:30	開会の辞	日内連
09:30~10:30	1. 船社の対応・課題 (1) 規制に対する船社の取り組み (2) 船用機関メーカーへの期待 (3) 2020 年に向けて	堀内 主計(日本郵船) 新井 健太(商船三井) 池田 真吾(川崎汽船)
10:30~11:30	2. スクラバーメーカーの技術 (1) 三菱 SOx スクラバーのご紹介 (2) 競争力とコンプライアンスを両立する排ガスクリーニング装置	深谷 一郎(三菱化工機) (三菱重工業(株)共著) 山田 淳一(アルファラバル)
11:30~12:30	昼休み	
12:30~13:00	3. 船用燃料油の低硫黄化による低質化の研究事例	高崎 講二(九州大学)
13:00~14:45	4. 2サイクルディーゼル機関の対応技術 (1) Win GD 2 ストローク機関の環境対応技術 (2) MAN B&W 機関の環境対応技術 (3) UE 機関の環境対応技術	青波 徹 (Winterthur Gas & Diesel) 上 蘭 浩(三井造船) 平岡 直大 (三菱重工船用機械エンジン)
14:45~15:00	休憩	
15:00~16:45	5. 4サイクルディーゼル機関の対応技術 (1) 環境対応技術に関するニイガタの取り組み (2) ヤンマーにおける環境対応技術開発 (3) 船用機関に関わる環境規制への対応技術	小野 徹也(新潟原動機) 古東 文哉(ヤンマー) 花本 健一(ダイハツディーゼル)
16:45~16:50	閉会の辞	日内連

プログラム・演題は都合により予告無く変更されることがあります

(お願い事項)

CD 内の講演資料から無断での流用をされないよう、お願いいたします。

講師の方々の現職

- 1-(1) 堀内 主計 氏 : 日本郵船(株) 工務グループ、グループ長代理
- 1-(2) 新井 健太 氏 : (株)商船三井 技術部長
- 1-(3) 池田 真吾 氏 : 川崎汽船(株) 技術グループ、グループ長代理
- 2-(1) 深谷 一郎 氏 : 三菱化工機(株)産業機械営業部、船用機械営業グループ、部長代理
- 2-(2) 山田 淳一 氏 : アルファラバル(株) マリン&ディーゼル事業本部
マリン&オフショアシステム営業本部、営業技術・サポート課
- 3 高崎 講二 先生: 九州大学 総合理工学研究院教授、日内連 参与
日本海事協会テクニカルアドバイザー、海技研 フェロー
- 4-(1) 青波 徹 氏 : ウィンターツールガスアンドディーゼルジャパン(株)、
セールスアンドマーケティング、ライセンス営業
- 4-(2) 上蘭 浩 氏 : 三井造船(株) 機械工場 ディーゼル設計部、計画グループ
- 4-(3) 平岡 直大 氏: 三菱重工船用機械エンジン(株) 事業統括本部
技術統括・プロジェクト MEET 推進室 主席技師
- 5-(1) 小野 徹也 氏: 新潟原動機(株) 技術センター船用設計グループ、
システム設計チーム、チーム長
- 5-(2) 古東 文哉 氏: ヤンマー(株) エンジン事業本部、特機エンジン統括部、
開発部 技術管理部 部長
- 5-(3) 花本 健一 氏: ダイハツディーゼル(株) 技術企画室、室長